

## 新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

## ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ®筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

## 予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

## 予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人



妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

### 接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

### 副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

### 予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

### 新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

### 今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ A L C - 0 3 1 5 : [ ( 4 - ヒドロキシブチル ) アザンジイル ] ビス ( ヘキサン - 6 , 1 - ジイル ) ビス ( 2 - ヘキシルデカン酸エステル ) ◇ A L C - 0 1 5 9 : 2 - [ ( ポリエチレングリコール ) - 2000 ] - N , N - ジテトラデシルアセトアミド ◇ D S P C : 1 , 2 - ジステアロイル - sn - グリセロ - 3 - ホスホコリン ◇ コレステロール ◇ 塩化カリウム ◇ リン酸二水素カリウム ◇ 塩化ナトリウム ◇ リン酸水素ナトリウム二水和物 ◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

## 新型コロナウイルスワクチンについて

今回の予防接種は、新型コロナウイルスに対する免疫をつけ、新型コロナウイルス感染症の発生や重症化、死亡者を減少させることを目的として実施します。

- ◎ 接種費用は、全額無料です。
- ◎ ワクチンは受ける時期に供給されているものを接種するため選べません。

接種は、希望される方に実施いたします。効果や副作用を参考に接種をご検討ください。また、現在何らかの病気で治療中の方や体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医にご相談の上、ワクチン接種を受けるかどうかを判断してください。

### 《 コロナウイルスワクチンの副反応について 》

～ 厚生労働省ホームページ 『新型コロナワクチンについてのQ&A』より ～

#### Q 副反応にはどのようなものがありますか。

現在、開発中の新型コロナワクチンの副反応については、どのようなものが起こりうるか確認されているところです。日本への供給を計画している海外のワクチン（ファイザー社、アストラゼネカ社、モデルナ社、ノババックス社が開発中のワクチン）では、ワクチン接種後に、ワクチン接種と因果関係がないものも含めて、接種部位の痛みや、頭痛・倦怠感・筋肉痛等の有害な事象がみられたことが論文等に発表されています。また海外で既に実施されている予防接種においては、まれな頻度でアナフィラキシー（急性アレルギー反応）が発生したことが報告されています。もし、アナフィラキシーが起きたときには、接種会場や医療機関ですぐに治療を行うことになります。

#### Q 副反応が起きた場合の補償はどうなっていますか。

一般的に、ワクチン接種では、副反応による健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が、極めてまれではあるものの避けることができないことから、救済制度が設けられています。

救済制度では、予防接種によって健康被害が生じ、医療機関での治療が必要になったり、障害が残ったりした場合に、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。

※ 現在、副反応に関する情報が少ない状況ですが、情報が入り次第、町広報やホームページ等でお知らせします。

接種後の副反応に関するお問い合わせ先  
栃木県新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口  
電話 0570-052-092





- ◆ 接種開始時に使用するワクチンはファイザー社製のものです。今後、使用ワクチンの種類が増える可能性があります。住民の方がワクチンの種類を選ぶことはできません。
- ◆ ワクチンの効果や副反応、予防接種健康被害救済制度については、別紙の『新型コロナワクチン予防接種についての説明書ファイザー社製』をご覧ください。  
当日の医師による説明はこの説明書の提供により済んだこととさせていただきます。

### 【 副反応についての補足 】

#### 接種後すぐ現れる可能性のある症状

- \* アナフィラキシー：症状の強いアレルギー反応です。じんましんや腹痛、おう吐、息苦しさなどが急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下を起こすこともあります。薬剤による応急処置で症状は落ち着きます。
- \* 血管迷走神経反射：緊張や強い痛みをきっかけに、立ちくらみや血の気が引いて気を失うことがあります。横になってしばらく休めば症状は落ち着きます。

#### 接種後、あらわれる可能性のある症状

発現割合	症 状
50%以上	接種部位の痛み・疲労・頭痛
10%～50%	筋肉痛・悪寒・関節痛・下痢・発熱・接種部位の腫れ
1～10%	吐き気・おう吐

これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

疲労や関節痛、発熱などは1回目よりも2回目のほうが、頻度が高くなります。

### 【ワクチン接種の効果】（令和3年3月19日NHKニュースより）

ヨーロッパ各国では高齢者を中心に接種を進めていますが、コロナウイルス感染症による死者、数は減少しているとのことです。

例えばイギリス（イングランド）では、80歳以上の高齢者の死亡を83%減らしたとみられると報告されています。フランスでも、高齢者施設での感染者数も含め死者数は、今年1月と比較し3分の1に減ったとのことです。

- ◆ 血液サラサラになるお薬を飲んでいる方は、接種を受けることはできますが、接種後の出血に注意が必要となります。
- ◆ 接種は体調の良い時にお受けください。接種前日は深酒や疲れが残るような運動等はお控えください。
- ◆ 接種当日の激しい運動はお控えください。  
入浴は問題ありませんが、注射した部位は強くこすらないようにしましょう。

## お問合せ・接種予約は

インターネットからの予約方法は別紙をご覧ください

## 高根沢町コロナワクチン接種コールセンターへ

TEL 028-680-1155 （受付時間：午前9時 ～ 午後5時）

※ 予約の際は、接種券の表紙にある  
お手元に置いてご予約下さい。

照会番号

10桁の数字

が必要となります。

